

第 1 回座談会の振り返り（主な意見）

○ 現状の課題

- ・ 新港町からハーバーランドや元町、三宮へのアクセスに課題
- ・ 都心には鉄道・バス・自転車などの選択肢があるが、連続性がない
- ・ 歩いてゆっくり楽しめるまちを車の多さが邪魔している



○ 未来のまちへの期待

- ・ ترامが走ってゆっくりと時間が流れる海外のまちの姿には、未来の神戸のまちの姿を重ねることができる
- ・ ライフスタイルが憧れとなる神戸のまちが、LRTによってさらに暮らしの質を高めることが出来ればよい
- ・ LRTをきっかけに新たに人の流れ・まちを作っていくことができる

1

第 1 回座談会の振り返り（主な意見）

○ 景観／まちなみ

- ・ LRTは神戸のまちにとっても似合う
- ・ まちの景観を意識した色合いや路線であることは重要
- ・ 架線がない景観はとても魅力的、安全面でもよい
- ・ 緑がたくさんある路線もよい



海外事例① ロッテルダム
（オランダ）



海外事例② ボルドー
（フランス）

2

ポートループが令和3年度グッドデザイン賞受賞



【グッドデザイン評価委員コメント】

神戸の中心市街地である三宮と、神戸のシンボルである港湾・ウォーターフロントを結ぶ、待望の公共交通機関である。新型路面電車LRTを思わせる、スタイリッシュな連節バスを使用し、車内のデザインも洗練されていて、神戸らしさを感じさせる。26年前の震災による災害復旧債を完済し、ようやく街の魅力化に積極的に取り組める神戸のシンボリックな公共交通機関がその機能をフルに発揮して、ウォーターフロントに人があふれる姿を実現できるものと信じている。

3

神戸市電の廃止から今年で50年 ～車両は現在も広島で活躍中～



出典：広島電鉄ホームページ

4

神戸市電の風景



昭和11（1936）年頃、三宮



昭和21（1946）年、栄町通付近

出典：神戸市交通局100年史より抜粋